

Ver.1.3 [2025.2.25]

# 高知大学 moodle

## 【小テスト】

教員用簡易マニュアル

---

【サポートブラウザ】  
Microsoft Edge, Safari,  
Google Chrome, Firefox  
※セキュリティサポートのある  
最新版をお使いください。


---



学務課 moodle 担当

✉ elmanabi@kochi-u.ac.jp

☎ 088-844-8652

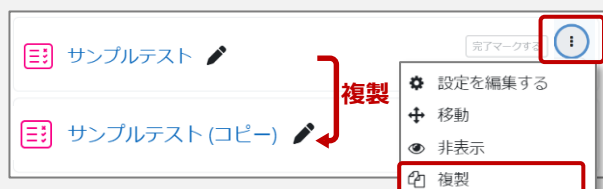
 **小テスト**には、様々な問題形式や多くの機能があります。このマニュアルではよく利用されている問題形式や機能について紹介しています。

作成の際は、意図しない設定状態で学生に公開することがないようにご注意ください。また、小テストは学生の受験開始後の問題の修正ができません。そのため、学生に非表示の状態で作成する又は公開日時を未来日で設定し、編集完了後にプレビュー機能でテストの挙動を確認の上、学生に公開するようお願いします。

※小テストの非表示化…P.9【参考】参照 ※公開日時の設定…P.6(5)「タイミング」参照。 ※プレビュー…P.33 参照

### 【重要】小テストの複製（コピー）利用について

小テストを複製して利用する場合、一方の問題を変更すると、もう一方の問題も変更されますので、ご注意ください。



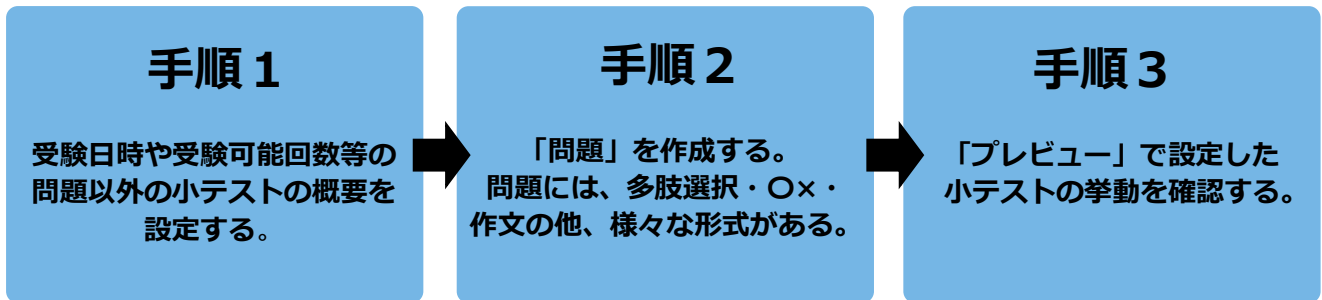
## 1. 目次

1. 目次	2
2. 小テストの作成手順	3
作成済み小テストの編集やプレビュー画面の表示方法	3
3. 問題の種類	4
4. 小テストの概要設定	6
5. 問題の設定	10
設定済みの「問題」の編集や追加	10
5.1 (自動採点) O/X問題 (設定の難易度 ★☆☆)	11
5.2 (自動採点) 多肢選択問題 (設定の難易度 ★★☆☆)	12
5.3 (自動採点) オールオアナッシング多肢選択問題 (設定の難易度 ★☆☆)	14
5.4 (自動採点) 穴埋め問題 (Cloze) (設定の難易度 ★★★★★)	16
5.5 (自動採点) ミッシングワード問題 (設定の難易度 ★★☆☆)	20
5.6 (手動採点) 作文問題 (設定の難易度 ★☆☆)	22
5.7 (自動採点) 組合せ問題 (設定の難易度 ★★☆☆)	24
5.8 (自動採点) ドラッグ&ドロップ テキスト問題 (設定の難易度 ★☆☆)	26
5.9 (自動採点) 数値問題 (設定の難易度 ★★★★★)	28
5.10 (自動採点) 記述問題 (設定の難易度 ★★★★★)	30
5.11 問題の共通項目の設定	32
総合フィードバック (解答に対するフィードバックの設定)	32
6. プレビュー	33
7. 問題バンクとカテゴリ	34
8. 受験結果の確認	36
9. 作文問題の手動評定	38
10. 評定結果の出力	39

## 2. 小テストの作成手順

小テストの作成は、下記の手順で行います。

※他の設定方法もありますが、このマニュアルではよく利用される方法を紹介しています。



### 作成済み小テストの編集やプレビュー画面の表示方法

作成済み的小テストは、下記の各画面から編集したり、プレビューで挙動の確認ができます。

#### コース上から対象の小テストを選択する










#### ①～③の各画面に移動できる






①	設定	「手順1」の小テストの概要(受験日時や受験可能回数等)の設定画面に移動できる。	詳細は P.6～9参照
②	問題	「手順2」の問題の作成画面に移動できる。	詳細は P.10～32参照
③	小テストを プレビューする	「手順3」のプレビュー画面に移動できる。	詳細は P.33参照

## 3. 問題の種類

moodle の小テストには様々な問題形式があり、複数の問題を組み合わせることで作成することができます。このマニュアルでは、よく利用される問題形式について紹介しています。作成の際は、問題を設定する前に、次ページ以降の「小テストの概要」設定から始めてください。

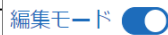
表示 アイコン 設定の 難易度	問題名	内容	問題サンプル
 難易度 ★☆☆	○/×問題 (自動採点)	質問の内容が正しいか、間違っているか選択する形式の問題です。	高知県の県庁所在地は高知市である。  1つ選択してください: <input type="radio"/> ○ <input type="radio"/> ×
 難易度 ★★☆	多肢選択 問題 (自動採点)	複数の選択肢から正解を選択する問題です。「単一」・「複数」解答があります。 ※部分配点の設定も可能	四国にある県を選択してください。  1つまたはそれ以上選択してください: <input type="checkbox"/> a. 高知県 <input type="checkbox"/> b. 徳島県 <input type="checkbox"/> c. 広島県
 難易度 ★☆☆	オールオアナッシング多肢 選択問題 (自動採点)	複数の選択肢から、1つまたは複数の正しい解答をすべて選択すると、得点を得られる問題です。 ※部分配点なし	次の選択のうち、正しいものをすべて選びなさい。  1つまたはそれ以上選択してください: <input type="checkbox"/> a. 高知県の県木は、「ヤナセスギ」である。 <input type="checkbox"/> b. 高知県の県鳥は、「ヤイロチョウ」である。 <input type="checkbox"/> c. 高知県の県魚は「鮪」である。
 難易度 ★★★★★	穴埋め 問題 (Cloze) (自動採点)	問題文の一部に、「多肢選択」・「記述」・「数値」のいずれかの解答欄を設け、解答する問題です。	高知県の人口は約 <input type="text"/> 千人である。  高知県の県鳥は <input type="text"/> です。 <input type="text" value="オナガドリ"/> <input type="text" value="ニワトリ"/> <input type="text" value="ヤイロチョウ"/>
 難易度 ★★☆	ミッシング ワード問題 (自動採点)	プルダウンから、問題テキスト内の足りない言葉（解答）を選択します。	高知県の県庁所在地は <input type="text"/> 市である。 <input type="text" value="選択 ..."/> 日本には、 <input type="text"/> 県がある。 <input type="text" value="選択 ..."/> <input type="text" value="高知"/> <input type="text" value="安芸"/> <input type="text" value="室戸"/>
 難易度 ★☆☆	作文問題 (手動採点)	自由記述にて、作文形式で解答する問題です。	以下の英文を和訳しなさい。  Kochi University, located between the Shikoku Mountains and the Nankai Trough, is a comprehensive university offering education and research under the slogan From Regionality to Globality and from Globality to Regionality.  <input type="text"/>
 難易度 ★★☆	組み合わせ 問題 (自動採点)	複数の選択肢から正しい組み合わせを選択して解答する問題です。	それぞれの県と県庁所在地の正しい組み合わせを選びなさい。  三重県 <input type="text" value="選択 ..."/> 滋賀県 <input type="text" value="選択 ..."/> 愛媛県 <input type="text" value="選択 ..."/>

### 3. 問題の種類

 <p>難易度 ★☆☆</p>	<p>ドラッグ&amp; ドロップ テキスト (自動採点)</p>	<p>正解選択肢を ドラッグ&amp;ドロップして 解答する問題です。</p>	<p>下のリストから適する単語をドラッグして空欄に並べ、和文に合う英文を完成させよ。 (和文) お体に気を付けて。 (英文) <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> yourself</p> <p>take of Have care to Take</p>
 <p>難易度 ★★★</p>	<p>数値問題 (自動採点)</p>	<p>数値を入力して 解答する問題です。</p>	<p>東京スカイツリーの高さは何mですか。 ※半角数字で答えなさい。</p> <p>答え: <input type="text"/></p>
 <p>難易度 ★★★★</p>	<p>記述問題 (自動採点)</p>	<p>自由記述にて、 解答 (単語やキーワード) する問題です。</p>	<p>国民の祝日のうち9月にあるものを1つ挙げよ。</p> <p>解答: <input type="text"/></p>

## 4. 小テストの概要設定

個々の問題を作成する前に、問題以外の「小テスト」の概要（受験日時や受験可能回数等）を設定します。

- (1) 小テストを作成するコースを選択し、コース画面右上の「編集モード 」を ON にします。
- (2) 小テストを作成するセクション欄の「活動またはリソースを追加する」を選択します。
- (3) 表示された画面から「小テスト」を選択します。



- (4) 「一般」欄では、小テストの名称および説明を設定します。

**▼ 一般**

名称

第1回小テスト

説明

小テストの受験可能回数は1回限りです。受験を確定すると再受験できないので、内容をよく確認の上、受験してください。

コースページに説明を表示する

**【名称】(必須)**  
小テストの名称を入力する。

**【説明】**  
小テストに関する学生への補足説明を入力する。

**【説明】欄を入力した場合は、「コースページに説明を表示する」にチェックを入れる。**  
**【注意】チェックを入れ忘れるとコースには説明が表示されません。**

- (5) 「タイミング」欄では、小テストの受験可能期間や制限時間の設定が可能です。

「小テスト受験可能期間の開始日時」を設定しない場合、小テストの設定直後から学生に小テストが公開されます。なお、学生の受験開始後は問題の編集はできません。

そのため、受験の開始日時は、編集時より未来の日時を入れて設定することをお勧めします。この場合、公開日時までに「プレビュー」機能で設定内容を確認の上、学生に公開することができます。次ページに続きます。

**▼ タイミング**

小テスト受験可能期間の開始日時

15 4月 2023 09 00  Yes

小テスト受験可能期間の終了日時

20 4月 2023 17 00  Yes

制限時間

15 分  Yes

制限時間を経過した場合

開いている受験は自動的に送信されます

**【小テストの開始日時・終了日時】**  
「Yes」にチェックを入れ、小テストの公開日時と終了日時を設定が可能。

**【制限時間】**の設定が可能。

**【制限時間を経過した場合】**  
初期値：「開いている受験は自動的に送信されます」  
それ以外の設定（猶予時間の設定）等も可能。

(6) 「**評点**」欄では、「**合格点**」・「**受験可能回数**」・「**評定方法**」の設定が可能です。

**▼ 評点**

評定カテゴリ ? カテゴリなし ▾

合格点 ? 0.00

受験可能回数 無制限 ▾

評定方法 ? 最高評点 ▾

**【合格点】**  
合格するために必要な最小評点の設定が可能。設定は必須ではない。  
※活動やコース完了および評定表で使用され、合格は緑色、不合格は赤色にハイライトされる。

**【受験可能回数】**  
1～10回までの間で受験可能回数の設定が可能。  
**初期値：無制限**

**【評定方法】** ※受験可能回数が2回以上の場合に設定する。

<b>最高評点 (初期値)</b>	受験した中で、最も高い得点が評点となる。
<b>平均</b>	受験した各回の得点の平均点が評点となる。
<b>最初の受験</b>	1回目の受験の得点が評点となる。
<b>最新の受験</b>	最後の受験の得点が評点となる。

(7) 「**レイアウト**」や「**問題の挙動**」の欄では、問題の動作について設定が可能です。次ページに続きます。

**▼ レイアウト**

新しいページ  
問題1問ごと ▾

表示を減らす ...  
ナビゲーションメソッド  
フリー ▾

**▼ 問題の挙動**

問題内部をシャッフルする  
Yes ▾

問題動作  
遅延フィードバック ▾

表示を減らす ...  
直近の解答内容を反映させる  
No ▾

**【新しいページ】**  
問題の多い小テストの場合に、1ページあたりに表示する問題数の設定が可能。**初期値：問題1問ごと（1ページ1問）**

**【ナビゲーションメソッド】**  
「順次」の場合、学生は問題順に解答する必要があり、前のページに戻ったり、問題のスキップが不可となる。  
**※初期値：フリー**

**【問題内部をシャッフルする】** 対象：選択肢で解答する問題  
「Yes」の場合、学生が受験する度に問題の選択肢がランダム表示になる。ただし、個々の問題でも選択肢のシャッフル設定を有効にする必要がある。  
※問題の出題順をランダム表示させる機能とは異なる。出題順のランダム表示の設定は、P.10(2)「シャッフル」参照。  
※穴埋め (Cloze) 問題の場合は、ここでの設定が適用されないため、穴埋め (Cloze) 問題の設定時に、別途設定が必要。P.19参照

**【直近の解答内容を反映させる】**  
複数受験の場合、「Yes」にすると学生の解答画面に前回の解答内容が反映される。

**【問題動作】**  
初期値では、小テストの完了後の点数等が分かる「遅延フィードバック」が設定されている。  
**※この他のモードも用意されているが設定が複雑であるため基本的に「遅延フィードバック」の利用を推奨。**



#### 4. 小テストの概要設定

(8) 「レビューオプション」の欄では、小テストの受験結果（答えの正誤や正解、評点やフィードバック等）について、学生に表示するタイミングを設定します。

(9)

**レビューオプション**

学生の受験最中	学生の受験直後 (2分間)	学生の受験後、小テストがクローズされるまで	小テストのクローズ後 (受験可能期限が設定されており、その期限を過ぎた後)
<input checked="" type="checkbox"/> 受験 <input type="checkbox"/> 答えの正誤 <input checked="" type="checkbox"/> 最大評点 <input type="checkbox"/> 素点 <input type="checkbox"/> 個別フィードバック <input type="checkbox"/> 全般に対するフィードバック <input type="checkbox"/> 正解 <input type="checkbox"/> 全体フィードバック	<input checked="" type="checkbox"/> 受験 <input checked="" type="checkbox"/> 答えの正誤 <input checked="" type="checkbox"/> 最大評点 <input checked="" type="checkbox"/> 素点 <input checked="" type="checkbox"/> 個別フィードバック <input checked="" type="checkbox"/> 全般に対するフィードバック <input checked="" type="checkbox"/> 正解 <input checked="" type="checkbox"/> 全体フィードバック	<input checked="" type="checkbox"/> 受験 <input checked="" type="checkbox"/> 答えの正誤 <input checked="" type="checkbox"/> 最大評点 <input checked="" type="checkbox"/> 素点 <input checked="" type="checkbox"/> 個別フィードバック <input checked="" type="checkbox"/> 全般に対するフィードバック <input checked="" type="checkbox"/> 正解 <input checked="" type="checkbox"/> 全体フィードバック	<input type="checkbox"/> 受験 <input type="checkbox"/> 答えの正誤 <input type="checkbox"/> 最大評点 <input type="checkbox"/> 素点 <input type="checkbox"/> 個別フィードバック <input type="checkbox"/> 全般に対するフィードバック <input type="checkbox"/> 正解 <input type="checkbox"/> 全体フィードバック

※グレー表示のチェック欄は無効項目です。

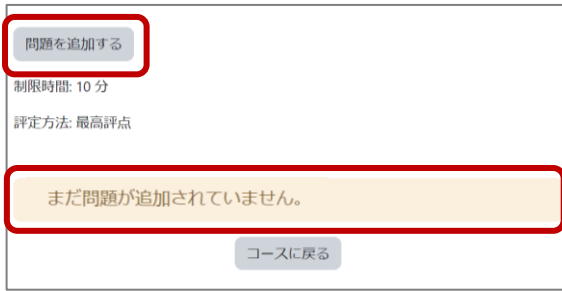
レビューオプションの項目	学生への表示のタイミング
学生の受験最中	受験中に解答した問題のレビューを確認できる。(アダプティブモード、複数受験インタラクティブという複雑な設定をした場合のみ利用可能)
学生の受験直後 (2分間)	学生の受験完了後の2分間、レビューを表示する。
学生の受験後、小テストがクローズされるまで	学生の受験完了2分間経過後から小テストの終了日時まで表示する。
小テストのクローズ後 (受験可能期限が設定されており、その期限を過ぎた後)	学生の受験後、小テスト終了日時以降に表示する。

チェック項目	内容
受験	学生が自分の解答内容を確認できるかどうかの可否
答えの正誤	解答の正誤
最大評定	小テスト全体の評点 (複数の問題を含む場合などの最大評点)
素点	各問題の評点や合計評点
個別フィードバック	各問題の選択肢に対し、学生の解答に応じて与えられるフィードバックコメント
全般に対するフィードバック	各問題に対し、学生の解答に応じて与えられるフィードバックコメント
正解	自動採点となる問題の正解
全体フィードバック	小テストごとに全学生ユーザに対し、合計評点に応じて与えられる小テスト全体のフィードバックコメント

(9) ここまでの(1)~(8)で小テストの概要について設定を行った後、画面の最下部にある「保存して表示する」を選択します。次ページに続きます。



- (10) 問題が未作成のため、「**まだ問題が追加されていません。**」と表示されます。「**問題を追加する**」を選択します。



- (11) 下記の画面が表示されます。「追加」プルダウン内の「**新しい問題**」を選択します。  
※この画面の詳細については、次ページも参考にしてください。



- (12) 下記の画面が表示されるので、設定したい問題形式にチェックを入れ「追加」を選択後、各問題を設定し、小テストを完成させます。次ページに続きます。



**【参考】** 小テストの編集中は学生に非表示の状態で作成し設定完了後にプレビュー機能を使って、テストの挙動を確認の上、学生に公開することをお勧めします。  
※プレビューの方法は、P.33を参照ください。

### ■小テストを一時的に学生ユーザから非表示にする方法

非表示にしたい小テストの「**ⓘ**」のプルダウンから「**非表示**」を選択します。設定完了後に、表示化することを忘れないでください。



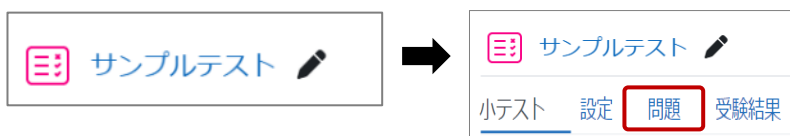
## 5. 問題の設定

各問題形式についての設定方法は、P.11 以降で紹介しています。

問題設定後は、下記の問題一覧の画面で最大評点や問題の改ページ設定等の確認を行ってください。その後、P.33「プレビュー」画面で小テストの挙動を確認の上、学生への公開をお願いします。

### 設定済みの「問題」の編集や追加

(1) 対象の「小テスト」を選択後、表示される画面の中央上部にある「問題」を選択します。



(2) 小テスト内に設定した問題の一覧が表示されます。この画面では、設定済みの問題の編集や設定内容の確認、問題の追加、評点の設定等を行うことができます。

※小テストは、学生の受験開始後の問題の修正はできません。ご注意ください。

**①【改ページ調整】**  
1ページに表示する問題数の設定が可能。

**②【シャッフル】**  
 チェックを入れると、問題を表示する度に問題の出題がランダムな順序で表示される。

**問題**

問題: 5 | 小テスト終了 (公開 23年 02月 20日 09:00)

① 改ページ調整 複数のアイテムを選択する

②  シャッフル ?

最大評点

合計評点: 10.00

問題ID	問題名	更新	削除	追加	評点
1	第1回多〇×問題 高知県の県庁所在地は高...	③ 常に最新	④	追加	2.00
2	第1回多肢選択問題 四国にある県を選択...	常に最新			2.00
3	第1回組み合わせ問題 それぞれの県名と...	常に最新			2.00
4	第1回作文問題 以下の英文を和訳しな...	常に最新			3.00
5	⑤ 第1回穴埋め問題 ・高知県の県鳥は{#1}で...	常に最新	⑥	⑦ 追加	1.00

**【評点の設定】**

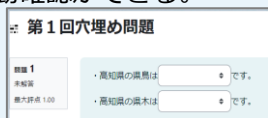
基本的には、「最大評点」と「各問題の評点」の合計が一致するように設定してください。

評点を変更する場合は入力後に「保存」を選択する。

マークから評点の変更が可能。

**③【常に最新】**  
各問題は編集の都度バージョン管理が可能。  
「常に最新」の利用を強く推奨します。

**④【問題のプレビュー】**  
ボタンから設定した問題のプレビューが表示され挙動確認ができる。



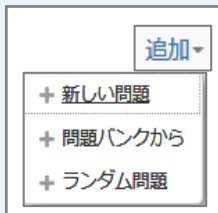
**⑤【問題の編集】**  
問題名を選択すると問題の編集が可能。

**⑥【問題の削除】**  
ボタンから問題の削除が可能。

**⑦【追加】**  
「新しい問題」  
問題の新規作成が可能。

「問題バンクから」  
問題バンクから問題の追加が可能。P.34以降に参考有り。

「ランダム問題」  
カテゴリ内に複数ある問題のうち、学生が受験する問題をランダムに表示することが可能。P.34～に参考有り。



## 5.1 (自動採点) O/X問題 (設定の難易度 ★☆☆)

「O/X問題」は、「O」または「X」で解答する問題です。

(1) P.9-(12)の画面から「O/X問題」にチェックを入れ「追加」を選択します。

高知県の県庁所在地は高知市である。

1つ選択してください:

- o  
 x



(2) 下記の画面から設定を行い「変更を保存する」を選択して問題を保存します。

※P.33の「プレビュー」機能を使って、必ず、設定した問題の挙動を確認してください。

すべてを展開する

**▼ 一般**

カテゴリ: test01のデフォルト (4)

問題名: 第1回O/X問題

問題テキスト: 高知県の県庁所在地は高知市である。

問題ステータス: 準備完了

デフォルト評点: 1

全般に対するフィードバック: 教科書のP.O～Oを読んで、復習しましょう。

IDナンバー:

正解: O

解答「O」に対するフィードバック: 正解です。

解答「X」に対するフィードバック: 不正解です。もう一度、講義資料を復習してください。

**【問題名】(必須)**  
問題名を入力する。※学生には表示されない。作成者(教員)が管理しやすい名前をつける。

**【問題テキスト】(必須)**  
問題文を入力する。

**【問題ステータス】**  
本学では選択不可な項目。

**【デフォルト評定】(必須)**  
問題の評点を入力する。

**【全般に対するフィードバック】**  
受験終了後に全学生に表示するフィードバックコメントがあれば入力する。

**【正解】**  
正解「O」・「X」を選択する。

**【解答「O」に対するフィードバック】**  
**【解答「X」に対するフィードバック】**  
各解答を選択した際に学生に表示したいフィードバックコメントがあれば入力する。

▶ 複数受験

▶ タグ

## 5.2 (自動採点) 多肢選択問題 (設定の難易度 ★★★)

「多肢選択問題」は、複数の選択肢から正解を選択する問題です。「単一」・「複数」解答があります。

※複数解答の場合、部分配点の設定も可能です。  
 ※正しい解答をすべて選択した場合のみ得点を

得られる問題を作成したい場合は、「オールオアナッシング e 問題」(P.14) を利用ください。

四国にある県を選択してください。

1つまたはそれ以上選択してください:

- a. 高知県  
 b. 徳島県  
 c. 広島県

(1) P.9-(12)の画面から「多肢選択問題」にチェックを入れ「追加」を選択します。



(2) 下記の作成画面が表示されるので「一般」の各項目を設定します。

**一般**

カテゴリ: test01 のデフォルト

問題名: 第1回多肢選択

問題テキスト: 四国にある県を選択してください。

問題ステータス: 準備完了

デフォルト評点: 1

全般に対するフィードバック: 受験後は、教科書P.●●を参照して復習しましょう。

IDナンバー:

単一または複数解答?: 単一解答のみ

選択肢に番号付けしますか?: a. b. c., ...

標準インストラクションを表示する: No

**【問題名】(必須)**  
 問題名を入力します。※学生には表示されない。作成者(教員)が管理しやすい名前をつける。

**【問題テキスト】(必須)**  
 問題文を入力する。

**【問題ステータス】**  
 本学では選択不可な項目。

**【デフォルト評点】(必須)**  
 評点(配点)を入力する。

**【全般に対するフィードバック】**  
 受験終了後に全学生に表示するフィードバックコメントがあれば入力する。

**【単一または複数解答?】**  
 「単一解答」または「複数解答」を選択する。

**【選択肢をシャッフルしますか?】**  
 チェックを入れると、問題を表示する度に、解答選択肢がランダムな順序で表示される。

**【選択肢に番号付けしますか?】**  
 選択肢の番号をどのようにつけるか選択する。

**【標準インストラクションを表示する】**  
 学生の解答画面に、単一解答の場合は、「1つを選択する」、複数解答の場合は「1つまたはそれ以上を選択する」という説明を表示するかどうか選択する。

(3) 「答え」の各項目を設定の上、「変更を保存する」を選択して問題を保存します。

※P.33の「プレビュー」機能を使って、必ず、設定した問題の挙動を確認してください。

▼ 答え

選択肢 1  
高知県  
評点 50%  
フィードバック

選択肢 2  
広島県  
評点 -50%  
フィードバック

選択肢 3  
徳島県  
評点 50%  
フィードバック

さらに3個の選択肢入力欄を追加する

総合フィードバック  
複数受験  
タグ

変更を保存して編集を続ける

変更を保存する キャンセル

**【選択肢】**  
問題の選択肢を入力する。

**【評点】**  
単一解答では、正解の評点を100%とする。  
誤答に部分点を与えることも可能。  
複数解答の場合は、複数ある正解の評点の合計が100%となるように設定する。  
誤答に対する評点は「なし」以外のペナルティ（減点）設定を入れてください。

**【例】右図（複数回答）の場合**  
10点満点（前ページの「デフォルト評点」を10点とする）  
正解選択肢：高知県・徳島県  
2つの選択肢の評点は、「50%」とし、正しく選択した場合、各5点が得られるようにする。  
不正解選択肢：広島県  
「-50%」とし、「広島県」と選択した場合、5点減点されるように設定する。  
※不正解選択肢の評点を「なし」にすると、「広島県」と解答しても減点なしとなり、「高知県」「徳島県」「広島県」と3つ選択した場合も10点満点となってしまう。  
必ず、誤答のペナルティ（減点）の割合を設定してください。

**【フィードバック】**  
解答に対するフィードバックコメントを入力する。

**【さらに3個の選択肢入力欄を追加する】**  
選択肢の入力欄は3つずつ追加可能。

**【総合フィードバック】**  
必要に応じて設定する。設定方法は「問題の共通項目の設定」P.32参照。

## 5.3 (自動採点) オールオアナッシング (設定の難易度 ★★★)

「オールオアナッシング」は、複数の選択肢から、1つまたは複数の正しい解答をすべて選択すると得点を得られる問題です。

※部分配点はありません。

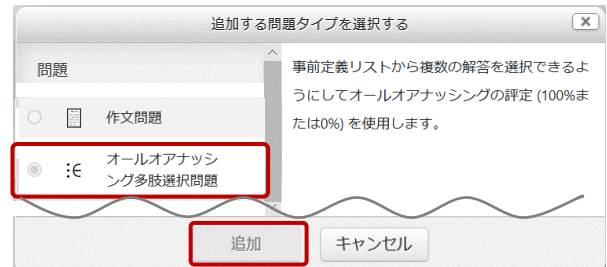
部分配点をつけたい場合は、「多肢選択問題」(P.12) を利用ください。

(1) P.9-(12)の画面から

「オールオアナッシング」にチェックを入れ「追加」を選択します。

次の選択肢のうち、正しいものをすべて選びなさい。

- a. 高知県の県木は「ヤナセスギ」である。
- b. 高知県の県鳥は「ヤイロチョウ」である。
- c. 高知県の県魚は「鮪」である。



(2) 下記の画面が表示されるので「一般」の項目を設定します。

**▼ 一般**

カテゴリ: test02 のデフォルト (12) ▾

問題名:  **【問題名】(必須)**  
問題名を入力する。  
※学生には表示されない。  
作成者(教員)が管理しやすい名前をつける。

問題テキスト:  **【問題テキスト】(必須)**  
問題文を入力する。

問題ステータス: 準備完了 ▾ **【問題ステータス】**  
本学では選択不可な項目。

デフォルト評点:  **【デフォルト評点】(必須)**  
評点(配点)を入力する。

全般に対するフィードバック:  **【全般に対するフィードバック】**  
受験終了後に全学生に表示するフィードバックコメントがあれば入力する。

IDナンバー:

選択肢をシャッフルしますか? **【選択肢をシャッフルしますか?】**  
 チェックをいれると、問題を表示する度に、解答選択肢がランダムな順序で表示される

選択肢に番号付けしますか?:  **【選択肢に番号付けしますか?】**  
選択肢の番号をどのようにつけるか選択する。

a. b. c., ...

A., B., C., ...

1. 2. 3. ...

i., ii., iii., ...

I., II., III., ...

番号付けなし

(3) 「答え」の各項目を設定の上、「変更を保存する」を選択して問題を保存します。

※P.33の「プレビュー」機能を使って、必ず、設定した問題の挙動を確認してください。

答え

選択肢 1  
高知県の県鳥は、「ヤイロチョウ」である。

正解

フィードバック

【選択肢】  
問題の選択肢を入力する。

【正解】  
選択肢が正解の場合は、  
チェックを入れる。

【フィードバック】  
解答に対する  
フィードバックコメントが  
あれば入力する。

選択肢 2  
高知県の県木は、「ヤナセスギ」である。

正解

フィードバック

【さらに3個の選択肢入力欄を追加する】  
選択肢の入力欄は3つつ追加可能。

さらに3個の選択肢入力欄を追加する

選択肢 3  
高知県の県魚は「鮪」である。

正解

フィードバック  
正解は、「鯉」です。

【総合フィードバック】  
必要に応じて設定する。設定方法は  
「問題の共通項目の設定」P.32参照。

総合フィードバック

複数受験

タグ

変更を保存して編集を続ける

変更を保存する キャンセル

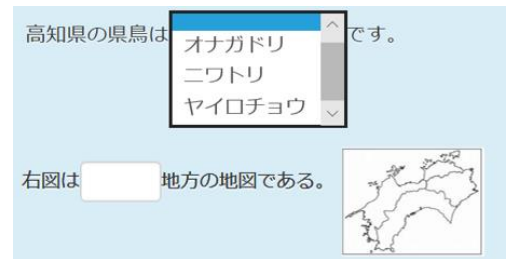
❗ 必須入力



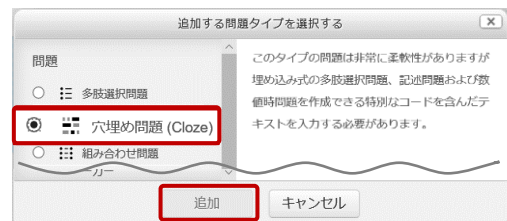
## 5.4 (自動採点) 穴埋め問題 (Cloze) (設定の難易度 ★★★★★)

「穴埋め問題 (Cloze)」は、問題文の一部に、「多肢選択」・「記述」・「数値」のいずれかの解答欄を設け、解答する問題です。

問題の作成時には、問題テキストに指定のコードを書き込む必要があります。設定が複雑なため、ミッシングワード問題 (P.20) 等を利用することをお勧めします。



(1) P.9-(12)の画面から「穴埋め問題 (Cloze)」にチェックを入れ「追加」を選択します。



(2) 下記の画面が表示されるので設定を行います。問題の設定後、画面最下部の「変更を保存する」を選択します。 ※「問題テキスト」の入力方法の詳細は、次ページ以降を参照ください。 ※P.33の「プレビュー」機能を使って、必ず、設定した問題の挙動を確認してください。

すべてを展開する

▼ 一般

カテゴリ: test02 のデフォルト (14)

問題名: 穴埋め

問題テキスト: 高知県の県鳥は{2:MC:=ヤイロチョウ#正解です。~%50%オナガドリ#残念、間違いです。}です。

問題ステータス: 準備完了

全般に対するフィードバック: 受験後は教科書P.●を参照して復習しましょう。

IDナンバー: [ ]

問題テキストをデコードおよび確認する

▼ 複数受験

▼ タグ

変更を保存して編集を続ける

変更を保存する キャンセル

**【問題名】(必須)**  
問題名を入力する。  
※学生には表示されない。  
作成者(教員)が管理しやすい名前をつける。

**【問題テキスト】(必須)**  
入力方法は次ページ以降をご参照。

**【問題ステータス】**  
本学では選択不可な項目。

**【全般に対するフィードバック】**  
受験終了後に全学生に表示するフィードバックコメントがあれば入力する。

**【問題テキストをデコードおよび確認する】**  
問題テキスト欄に入力したコード等を確認することができる。

問題 (#1) 多肢選択問題

問題定義  
{1:MCS:=ヤイロチョウ#正解です。~オナガドリ#残念、間違いです。~ニワトリ#}

デフォルト採点  
1

レイアウト  
テキスト内のインラインのドロップダウンメニュー

選択肢をシャッフルしますか?  
Yes

## 「問題テキスト」の入力方法

## 設定時の指定コード

穴埋め (Cloze) 問題は、右図のような指定コードを使って問題を設定します。  
(コードは半角文字で入力)



コード	説明
{ }	解答欄となる部分の始めと終わりを囲みます。
{2}	コード内の先頭数字は、解答の比重 (配点) を表します。
MC等	解答形式 (多肢選択・記述・数値) ごとの指定コード
:	解答の形式を区切ります。
~	各解答 (選択肢) を区切ります。
=	正解の選択肢の前につけます。
#	各解答のフィードバックの前につけます。
%	不正解選択肢に部分点をつける場合、割合を囲みます。

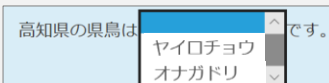
## 【 設定例 】

高知県の県鳥は{2:MC:=ヤイロチョウ#正解です。~%50%オナガドリ#残念、間違いです。}です。

## ※書式の解説


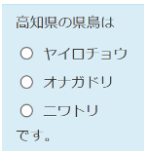
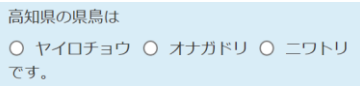
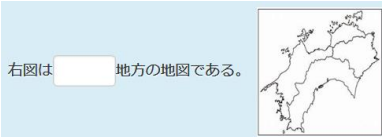

{解答の比重 (配点):解答形式:=正解の解答#正解のフィードバック~%不正解選択肢の部分点の割合%不正解の解答#不正解のフィードバック}

※「オナガドリ」を選択すると2点、「ヤイロチョウ」を選択すると1点が配点されます。

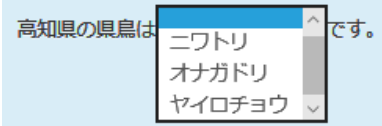


## 解答の形式

穴埋め (Cloze) 問題では、**多肢選択・記述・数値**の3つの解答形式があります。

解答形式	解答形式のコード
<b>多肢選択</b> <b>1. MULTICHOICE</b>  <b>2. MULTICHOICE_V</b>  <b>3. MULTICHOICE_H</b> 	<b>1. MULTICHOICE</b> (またはMC 選択肢をシャッフルする場合はMCS) 選択肢がプルダウンメニューとして表示されます。 <b>2. MULTICHOICE_V</b> (またはMCV 選択肢をシャッフルする場合はMCVS) 選択肢が縦に表示されます。 <b>3. MULTICHOICE_H</b> (またはMCH 選択肢をシャッフルする場合はMCHS) 選択肢が横に表示されます。 <b>※選択肢をシャッフル表示にする設定</b> 穴埋めCloze問題は、小テストの設定で「問題の挙動」>「問題内部をシャッフルする」を「Yes」にしても適用されません。(※P.8) <b>MCS・MCVS・MCHS のいずれかを利用してください。</b>
<b>記述</b> 	<b>SHORTANSWER (またはSA)</b> テキストボックス内に解答を入力します。 解答に大文字・小文字の区別はありません。 <b>SHORTANSWER_C (またはSAC)</b> 解答に大文字・小文字を区別する場合に利用します。 <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px; margin-left: 10px;">             全角・半角の区別あり           </div>
<b>数値</b> 	<b>NUMERICAL (またはNM)</b> 数値で解答します。 解答数値に誤差の範囲の設定ができます。

## 多肢選択 記入例



## 【設定内容】

高知県の県鳥は{1:MCS:オナガドリ#残念、間違いです。~=ヤイロチョウ#正解です。  
~ニワトリ#残念、間違いです。}です。

## 【書式】

{配点:解答形式:不正解の選択肢1#不正解のフィードバック~=正解の選択肢  
#正解のフィードバック~不正解の選択肢2#不正解のフィードバック}

## 【書式の解説】

- ◆ 解答形式を表す記号MCS(多肢選択・シャッフル)をコロン:で囲みます。  
選択肢は、正解・不正解のどちらから記述しても構いません。  
上記の場合は、正解の選択肢を2番目に設定しています。

(参考)フィードバックは必須ではありません。不要な場合は、下記のように設定します。

高知県の県鳥は{1:MCS:=ヤイロチョウ~オナガドリ~ニワトリ}です。

【書式】 {配点: 解答形式:=正解の選択肢~不正解の選択肢1~不正解の選択肢2}

## 記述 設定例1

(四国地方で一番高い山は、(1) 石鎚山 で、  
(2) 愛媛 県にあります。

四国地方で一番高い山は、(1){2:SA:=石鎚山~=天狗岳~%50%いしづちさん}で、  
(2){1:SA:=愛媛}県にあります。

## 【書式】

(1){配点:解答形式:=正解の解答1~=正解の解答2~%不正解選択肢の部分点の割合%不正解の解答}  
(2){配点:解答形式:=正解の解答}

## 【書式の解説】

(1)は、正解である「石鎚山」か「天狗岳」と解答した場合、2点獲得できます。  
このように正解となる解答を複数設定することも可能です。

「いしづちさん」とひらがなで解答した場合、1点獲得となるよう  
部分点を設定することも可能です。この場合、%50%というように割合を設定します。

(1)と(2)のように1つの問題テキスト欄に、複数の解答欄を設定することも可能です。

(1){2:SA: …} と(2){1:SA: …} の設定で、(1)は2点、(2)は1点、合計3点となります。

## 記述 設定例2

1)高知大学のLMSは  ✓ です。2)高知大学のLMSは  ✗ です。

## 【設定内容:解答の大文字と小文字を区分する・しない】

- 1)高知大学のLMSは{1:SA:=moodle}です。  
 2)高知大学のLMSは{1:SAC:=moodle}です。

## 【書式】

{配点:解答形式:=正解の解答 }

## 【書式の解説】

- 1)は、解答形式(SA 記述式 大文字小文字区分なし)設定なので、  
 「moodle」でも「Moodle」でも正解となります。  
 2)は、解答形式(SAC 記述式 大文字小文字区分あり)設定なので、  
 「moodle」のみ正解となります。  
 ※1)も2)の場合も、全角で「m o o d l e」や「M o o d l e」と入力しても  
 正解になりません。

## 数値 設定例

高知県の人口は約  千人である。

## 【設定内容:正解の誤差の設定有】

高知県の人口は約{1:NM:=697:1#正解です。(2020年度4月現在)}千人である。

## 【書式】

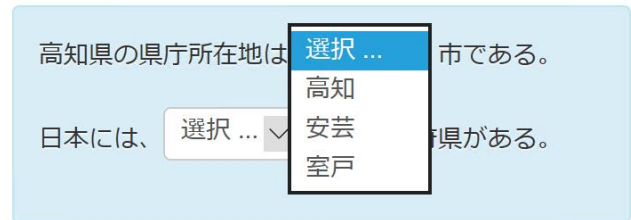
{配点:解答形式:=正解の解答:正解の誤差#正解のフィードバック}

## 【書式の解説】

正解の解答「=697:1」正解は「697±1」となり、696から698までの値が正解となります。  
 「数値」では解答の数値に誤差の設定が可能です。

## 5.5 (自動採点) ミッシングワード問題 (設定の難易度 ★★★)

「**ミッシングワード問題**」は、プルダウンメニューの選択肢を使って問題テキスト内の空欄を埋める形式の問題です。



(1) P.9-(12)の画面から「**ミッシングワード選択**」にチェックを入れ「**追加**」を選択します。



(2) 下記の画面が表示されるので、「**一般**」の各項目を設定します。次ページに続きます。

▼ 一般

すべてを展開する

現在のカテゴリ test01 のデフォルト (2)

問題名 !

問題テキスト !

高知県の県庁所在地は[[1]]である。

日本には、[[5]]の都道府県がある。

問題ステータス

デフォルト評点 !

全般に対するフィードバック ?

全国の県庁所在地を正しく覚えましょう。

IDナンバー ?

**【問題名】(必須)**  
問題名を入力する。  
※学生には表示されない。作成者(教員)が管理しやすい名前をつける。

**【問題テキスト】(必須)**  
穴埋め部分としたい部分に[[1]]のように正解選択肢の番号を[[ ]]で囲んで設定する。

**【問題ステータス】**  
本学では選択不可な項目。

**【デフォルト評点】(必須)**  
評点(配点)を入力する。  
※部分点は、自動的に解答欄の数で等分され、正解の数だけ配点される。  
穴埋め部分の個数など部分点に対応した評点を設定することを推奨。  
  
例) 解答欄2個で評点を4点とした場合、個々の解答の評点は2点となる。

**【全体に対するフィードバック】**  
受験終了後に全学生に表示するフィードバックコメントがあれば入力する。

(3) 次に「**選択肢**」を設定します。

▼ **選択肢**

シャッフル

選択肢 [[1]]	答え	高知市	グループ	A ⇅
選択肢 [[2]]	答え	安芸市	グループ	A ⇅
選択肢 [[3]]	答え	室戸市	グループ	A ⇅
選択肢 [[4]]	答え	37	グループ	B ⇅
選択肢 [[5]]	答え	47	グループ	B ⇅
選択肢 [[6]]	答え	57	グループ	B ⇅

さらに 3 個の空白の選択肢を追加する

**【シャッフル】**  
チェックを入れると問題を表示する度に解答選択肢がランダムな順序で表示される。

**【選択肢】と【グループ】**  
**選択肢とグループ分けを設定する。初期値：全ての選択肢がグループ A**  
 同じグループに設定した選択肢が解答プルダウンにリストアップされる。正解選択肢を前ページ（2）の「**問題テキスト**」欄の[[ ]]の部分に指定する。

↓ 前ページ（2）の問題テキスト欄

問題テキスト !

↓ A B I ☰ ☰

🖼️ 📄 🎤 🎥 📄 H-P

**グループ A** → 高知県の県庁所在地は[[1]]である。  
↑グループ A の正解選択肢

**グループ B** → 日本には、[[5]]の都道府県がある。  
↑グループ B の正解選択肢

高知県の県庁所在地は 選択 ... 市である。

日本には、選択 ... 県がある。

選択 ...  
高知  
安芸  
室戸

↑グループ A

↑グループ B

(4) 必要に応じて「**総合フィードバック**」を設定します。

▶ **総合フィードバック**

▶ 複数受験

▶ タグ

変更を保存して編集を続ける

変更を保存する
キャンセル

**【総合フィードバック】**  
 必要に応じて設定する。  
 詳細は「問題の共通項目の設定」P.32 参照。

(5) 「**変更を保存する**」を選択し、問題を保存します。

※P.33の「**プレビュー**」機能を使って、必ず、設定した問題の挙動を確認してください。



## 5.6 (手動採点) 作文問題 (設定の難易度 ★★★)

「**作文問題**」は、学生がテキストボックスに解答を記述する問題です。

作文問題は、教員が手動で採点する必要があります。手動評定の方法は、P.38 をご覧ください。

以下の英文を和訳しなさい。

Kochi University, located between the Shikoku Mountains and the Nankai Trough, is a comprehensive university offering education and research under the slogan From Regionality to Globality and from Globality to Regionality. Based on a philosophy of local, relevant decision-making and regional community collaboration, we aim to help develop a safe, sustainable society where people live in harmony with the environment.



- (1) P.9-(12)の画面から「**作文問題**」にチェックを入れ「**追加**」を選択します。



- (2) 下記の画面が表示されるので、「**一般**」の各項目を設定します。

すべてを展開する

**▼ 一般**

カテゴリ

問題名  !

問題テキスト  !

問題ステータス  !

デフォルト評点  !

全般に対するフィードバック  ?

IDナンバー  ?

**【問題名】(必須)**  
問題名を入力する。  
※学生には表示されない。  
作成者(教員)が管理しやすい名前をつける。

**【問題テキスト】(必須)**  
問題文を入力する。

**【問題ステータス】**  
本学では選択不可な項目。

**【デフォルト評点】(必須)**  
評点(配点)を入力する。

**【全般に対するフィードバック】**  
受験終了後に全学生に表示するフィードバックコメントがあれば入力する。



(3) 次に、必要に応じて「**解答オプション**」を設定します。

**解答形式**：下図「解答形式（表示例）」を参照。

**テキスト必須**：入力の必要性を選択可能。

**入力ボックスサイズ**：2～40行の間で選択可能。

**最小・最大ワード制限**：ワード数のカウント機能。

日本語の文字数のカウント機能ではないので  
要注意。

例) This is a pen の場合、4ワードとなる。

**添付を許可する**：ファイルの添付を許可するか選択可能。  
許可した場合はファイル数やファイル形式の指定も可能。

#### 解答形式（表示例）

HTML エディタ（初期値）	
HTML エディタ（+ファイルピッカ）	
プレインテキスト	
プレインテキスト、等幅フォント	
インラインテキストなし ※テキストボックスの表示がなく、 ファイル添付ボックスのみの表示となる。 必ずファイル添付を許可する必要。	

(4) 必要に応じて「**解答テンプレート**」を設定します。

#### 【解答テンプレート】

解答欄に、テンプレートとして表示させたいテキスト内容があれば入力する。

例) 解答テンプレート欄に段落番号を入力すると学生の解答欄に表示される。

(5) 必要に応じて「**評価者情報**」を設定します。

#### 【評価者情報】

評定時の留意点等があれば入力する。

設定内容は教員の評定画面に表示される。(P.38 (5)) 参照。

※学生画面には表示されない。

(6) 「**変更を保存する**」を選択し、問題を保存します。

※P.33の「**プレビュー**」機能を使って、必ず、設定した問題の挙動を確認してください。

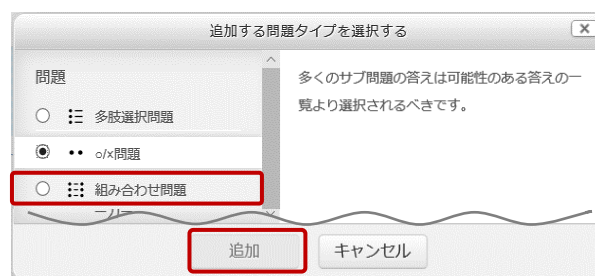
## 5.7 (自動採点) 組合せ問題 (設定の難易度 ★★★)

「**組み合わせ問題**」は、問題内のリストから正しい答えの組み合わせを選択して解答する問題です。

それぞれの県と県庁所在地の正しい組み合わせを選びなさい。

三重県 選択 ... ▾  
滋賀県 選択 ... ▾  
愛媛県 選択 ... ▾

(1) P.9-(12)の画面から「**組み合わせ問題**」にチェックを入れ「**追加**」を選択します。



(2) 下記の画面が表示されるので、「**一般**」の各項目を設定します。次ページに続きます。

**▼ 一般**

カテゴリ test01 のデフォルト (4)

問題名 **①** 組み合わせ

問題テキスト **①**

問題ステータス 準備完了 ▾

デフォルト採点 **①** 1

全般に対するフィードバック **?**

IDナンバー **?**

シャッフル **?**

**【問題名】(必須)**  
問題名を入力する。  
※学生には表示されない。  
作成者(教員)が管理しやすい名前をつける。

**【問題テキスト】(必須)**  
問題文を入力する。

**【問題ステータス】**  
本学では選択不可な項目。

**【デフォルト採点】(必須)**  
採点(配点)を入力する。  
※部分点は、自動的に解答欄の数で等分され、正解の数だけ配点される。  
穴埋め部分の個数など部分点に対応した採点を設定することを推奨。  
例) 解答欄3個で採点を6点とした場合、個々の解答の採点は2点となる。

**【全般に対するフィードバック】**  
受験終了後に全学生に表示するフィードバックコメントがあれば入力する。

**【シャッフル】**  
チェックを入れると問題を表示する度に解答選択肢がランダムな順序で表示される。

(3) 次に「答え」の各項目の設定をします。

▼ 答え

利用可能な選択肢 あなたは少なくとも2つの問題および3つの答えを提供する必要があります。問題が空白の答えを使用して誤答を余分に提供し、および答えが空白のエントリは無視されます。

問題 1  
三重県  
答え 津市

問題 2  
滋賀県  
答え 大津市

問題 3  
愛媛県  
答え 松山市

問題 4  
※ 1  
答え 高知市

さらに3個の問題入力欄を追加する

**【答え】(必須)**  
問題と答えの組み合わせを設定する。初期値：3 枠

問題が3つ以上の場合は、**※ 1**のように問題欄を空欄にすることで誤答となる答えを余分に追加可能。

**問題**

- 滋賀県 選択 ...
- 愛媛県 選択 ...
- 三重県 選択 ...

**選択肢**

- 選択 ...
- 松山市
- 大津市
- 津市
- 高知市

**【注意】** 問題が2つ以下の場合は、誤答となるような答えの設定はできない。

例) 問題2つに答えを3つ設定した場合、右図のような出題画面になり空白の問題が出現してしまう。

それぞれの県と県庁所在地の正しい組み合わせを選びなさい。

- 三重県 選択 ...
- 滋賀県 選択 ...
- 選択 ...

**【さらに3個の問題入力欄を追加する】**  
必要に応じて問題と答えの欄を追加することも可能。

(4) 必要に応じて、「総合フィードバック」を設定します。

総合フィードバック

複数受験

タグ

変更を保存して編集を続ける

変更を保存する キャンセル

**【総合フィードバック】**  
必要に応じて設定する。  
詳細は、「問題の共通項目の設定」P.32 参照。

(5) 「変更を保存する」を選択し、問題を保存します。

※P.33の「プレビュー」機能を使って、必ず、設定した問題の挙動を確認してください。

## 5.8 (自動採点) ドラッグ&amp;ドロップ テキスト問題 (設定の難易度 ★★★)

「ドラッグ&ドロップ テキスト問題」は、選択肢から正しい語句をドラッグ&ドロップして解答する問題です。

※選択肢が多い場合や長文問題の場合、スマートフォン (iPhone 等) では、ドラッグ&ドロップがスムーズに操作できない場合があります。

学生には PC やタブレットでの受験を推奨してください。

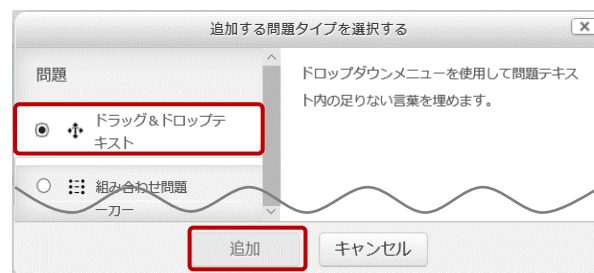
下のリストから適する単語をドラッグして空欄に並べ、和文に合う英文を完成させよ。

(和文) お体に気を付けて。

(英文)    yourself

take of Have care to Take

- (1) P.9-(12)の画面から  
「ドラッグ&ドロップ テキスト問題」に  
チェックを入れ「追加」を選択します。



- (2) 下記の画面が表示されるので、「一般」の各項目を設定します。

**一般**

カテゴリ: test01 のデフォルト (5)

問題名:

問題テキスト:

問題ステータス:

デフォルト採点:

全般に対するフィードバック:

IDナンバー:

**【問題名】(必須)**  
問題名を入力する。  
※学生には表示されない。  
作成者(教員)が管理しやすい名前をつける。

**【問題テキスト】(必須)**  
穴埋め部分としたい場所には、[[1]] のように正解の選択肢の番号を[[ ]]で囲んで、解答欄と正解を設定する。

**【問題ステータス】**  
本学では選択不可な項目。

**【デフォルト採点】(必須)**  
採点(配点)を入力する。  
※部分点は、自動的に解答欄の数で等分され、正解の数だけ配点される。  
穴埋め部分の個数など部分点に対応した採点を設定することを推奨。  
例) 解答欄3個で採点を6点とした場合、個々の解答の採点は2点となる。

**【全般に対するフィードバック】**  
受験終了後に全学生に表示するフィードバックコメントがあれば入力する。

(3) 次に「**選択肢**」を設定します。

▼ **選択肢**

シャッフル

選択肢 [[1]]	答え	take	グループ	A	<input type="checkbox"/> 無制限
選択肢 [[2]]	答え	Have	グループ	A	<input type="checkbox"/> 無制限
選択肢 [[3]]	答え	cara	グループ	B	<input type="checkbox"/> 無制限
選択肢 [[4]]	答え	good	グループ	B	<input type="checkbox"/> 無制限
選択肢 [[5]]	答え	to	グループ	C	<input type="checkbox"/> 無制限
選択肢 [[6]]	答え	of	グループ	C	<input type="checkbox"/> 無制限

さらに 3 個の空白の選択肢を追加する

**【シャッフル】**  
チェックを入れると問題を表示する度に解答選択肢がランダムな順序で表示される。

**【無制限】**  
チェックを入れた選択肢は解答する際に何回でも利用できることになる。

**【さらに 3 個の空白の選択肢を追加する】**  
 必要に応じて選択肢と答えの欄を追加することも可能。

### 【選択肢】と【グループ】

**選択肢とグループ分けを設定する。**初期値：全ての選択肢がグループA

同じグループに設定した選択肢が右図のように色分けされ、利用可能となる。

各グループの正解選択肢を前ページ (2) 「問題テキスト」内の [[]] 部分に指定する。

#### ↓前ページ (2) の問題テキスト欄

下の解答リストを正しい単語をドラック&ドロップで空欄に並べ、和文に合う英文を完成させてください。

(和文) お体に気をつけて。

(英文) [[1]] [[3]] [[6]]youresf.

各グループの正解選択肢の番号を指定する

下の解答リストを正しい単語をドラック&ドロップで空欄に並べ、和文に合う英文を完成させてください。

(和文) お体に気をつけて。

(英文)   youresf.

take Have

good cara

of to

(4) 必要に応じて、「**総合フィードバック**」を設定します。

▶ **総合フィードバック**

▶ 複数受験

▶ タグ

変更を保存して編集を続ける

キャンセル

**【総合フィードバック】**  
 必要に応じて設定する。詳細は、「問題の共通項目の設定」P.32 参照。

(5) 「**変更を保存する**」を選択し、問題を保存します。

※P.33の「**プレビュー**」機能を使って、必ず、設定した問題の挙動を確認してください。

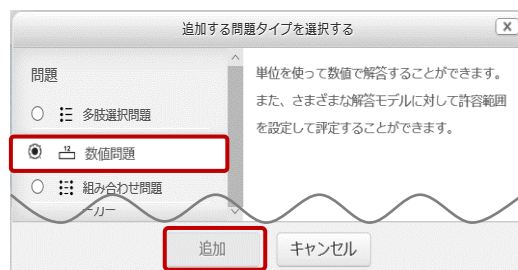
## 5.9 (自動採点) 数値問題 (設定の難易度 ★★★)

「数値問題」は、正解として特定の数値以外に、正解の許容誤差範囲を設定することができます。  
例えば、正解が 30 で、正解の許容誤差範囲が 5 の場合、25 から 35 までの間の解答が正解となります。

東京スカイツリーの高さは何mですか。  
※半角数字で答えなさい。

答え:

(1) P.9-(12)の画面から「数値問題」にチェックを入れ「追加」を選択します。



(2) 下記の画面が表示されるので、「一般」の各項目を設定します。次ページに続きます。

[すべてを展開する](#)

**▼ 一般**

カテゴリ

問題名

問題テキスト 

東京スカイツリーの高さは何mですか。  
※半角数字で答えなさい。

問題ステータス

デフォルト評点

全般に対するフィードバック

IDナンバー

**【問題名】(必須)**  
問題名を入力します。  
※学生には表示されません。  
作成者(教員)が管理しやすい名前をつける。

**【問題テキスト】(必須)**  
問題文を入力する

**【問題ステータス】**  
本学では選択不可な項目。

**【デフォルト評点】(必須)**  
評点(配点)を入力する。

**【全般に対するフィードバック】**  
受験終了後に全学生に表示するフィードバックコメントがあれば入力する。

(3) 次に「答え」の各項目の設定をします。

#### 【答え】(必須)

解答、エラー範囲、評点を設定する。

正解とするエラー範囲を指定可能。  
 ◎解答を634、エラーを5とした場合  
 629~639までが正解として扱われる。

入力欄は追加することができ、複数の答えの入力が可能。  
 ※答えの1つは評点100%とする必要がある。

フィードバックコメントがあれば入力する。  
 不正解の時に表示させたいフィードバックコメントは、解答欄に「\*」を入れてコメントを入力する。

(4) 必要に応じて、「単位処理」および「単位」を設定します。

#### 【単位処理】

単位の処理：単位の使用許可および評定に含むか否かを設定する。

単位ペナルティ：誤った単位が入力された場合や数字入力ボックスに単位が入力された場合にペナルティが適用される。

#### 【単位】

単位を設定する。  
 複数の単位を設定する場合、乗数を入力する。

乗数：乗数は正解の数値に対する要素。  
 最初の単位(単位1)は初期値として乗数は1となる。

例)  
 単位「m」を設定している場合、正解が500だとすると「500m」が正解となるが、単位ごとの乗数も設定可能で、「単位：km、乗数：0.001」と設定しておけば「0.5km」も正解となる

(5) 「変更を保存する」を選択し、問題を保存します。

※P.33の「プレビュー」機能を使って、必ず、設定した問題の挙動を確認してください。



## 5.10 (自動採点) 記述問題 (設定の難易度 ★★★★★)

「記述問題」では、問題に対して単語や文章で解答する問題です。

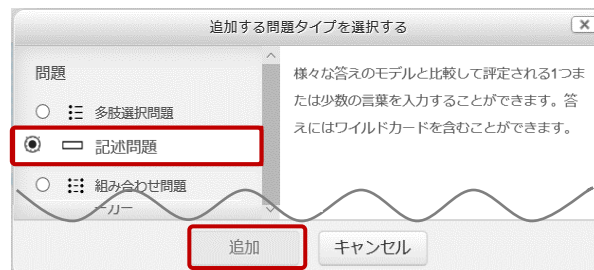
**「自動採点」形式の問題であるため、正解するためには、設定された答えと入力する答えが完全に一致する必要があります。**

そのため、「答え」には、正解として許容される表現のすべて(全角半角・漢字表記等)を複数用意することをお勧めします。なお、英字の答えでは、大文字小文字の区別をすることも可能です。

国民の祝日のうち9月にあるものを1つ挙げよ。

解答:

(1) P.9-(12)の画面から「記述問題」にチェックを入れ「追加」を選択します。



(2) 下記の画面が表示されるので、「一般」の各項目を設定します。

**一般**

カテゴリ: test02のデフォルト(16)

問題名: 記述問題

問題テキスト: 国民の祝日のうち、9月にあるものを1つ挙げよ。

問題ステータス: 準備完了

デフォルト評点: 1

全般に対するフィードバック: (Rich text editor)

IDナンバー: (Empty)

大文字小文字の区別: いいえ、大文字小文字は重要ではありません

**【問題名】(必須)**  
問題名を入力する。  
※学生には表示されない。  
作成者(教員)が管理しやすい名前をつける。

**【問題テキスト】(必須)**  
問題文を入力する。

**【問題ステータス】**  
本学では選択不可な項目。

**【デフォルト評点】(必須)**  
評点(配点)を入力する。  
※次ページの「答え」で設定する部分点の割合に対応させることを推奨。

**【全般に対するフィードバック】**  
受験終了後に表示するフィードバックコメントがあれば入力する。

**【大文字小文字の区別】**

大文字小文字の区別を選択する。

「大文字小文字の区別」選択肢	例)「Word」が正解の場合
いいえ、大文字小文字は重要ではありません(デフォルト)	「word」も正解とする。
はい、大文字小文字を区別します	「word」は不正解とする。

(3) 次に、「答え」の各項目の設定をします。

**【答え】(必須)**  
 答えと評点を1つ以上設定する。  
 フィードバックコメントがある場合には  
 フィードバック欄に入力する。  
 ※答えの1つには評点 100%とする  
 必要がある。

「\*」…任意の文字列を示すワイルドカード  
 の使用が可能。  
 例) 「\*敬老の日\*」と設定した場合  
 「9月の祝日は、敬老の日です。」も  
 正解となる。

**不正解者へのフィードバック**  
 左図「解答3」のように、答えを「\*」  
 のみで設定し、フィードバック欄を  
 入力する。

**【さらに3個の答え入力欄を追加する】**  
 入力欄は追加することができる。

さらに3個の答え入力欄を追加する

変更を保存して編集を続ける  
 変更を保存する キャンセル

### 【 答えの設定例 】

複数の解答を正解にする場合や、解答順を問わない場合は、考えられる解答を  
 全てを設定しておく必要があります。

例) 問題：9月の祝日を全て答えなさい。正解：「敬老の日」と「秋分の日」  
 両方正解：2点、一方だけ正解：2点の場合

答えの設定	評点欄
答え1：*敬老の日*秋分の日*	100%
答え2：*秋分の日*敬老の日*	100%
答え3：*敬老の日*	50%
答え4：*秋分の日*	50%
答え5：*	なし

(4) 「変更を保存する」を選択し、問題を保存します。

※P.33の「プレビュー」機能を使って、必ず、設定した問題の挙動を確認してください。

## 5.11 問題の共通項目の設定

## 総合フィードバック（解答に対するフィードバックの設定）

問題の設定画面にある「総合フィードバック」欄では、「正解」・「部分的に正解」・「不正解」の解答の状況に応じたフィードバックコメントの設定が可能です。

※問題形式によっては設定できない場合があります。

**【すべての正解】**  
すべてが正解であった学生へのフィードバックコメントがあれば入力する。

**【すべての部分的に正しい解答】**  
複数の解答のうち、一部が正解であった学生へのフィードバックコメントがあれば入力する。

**オプション**  
 問題終了後、正答数を表示する  
部分的に正解している場合、学生に正解数を表示させるか否か選択できる。

**【すべての不正解】**  
すべてが不正解であった学生へのフィードバックコメントがあれば入力する。

上記に入力した「総合フィードバック」を学生画面に表示するためには、P.8- (8) の「レビューオプション」画面（下図）の「個別フィードバック」に、チェックを入れる必要があります。なお、学生への表示のタイミングには**赤枠**の4つがありますので、ご希望の欄の「個人フィードバック」にチェックを入れてください。

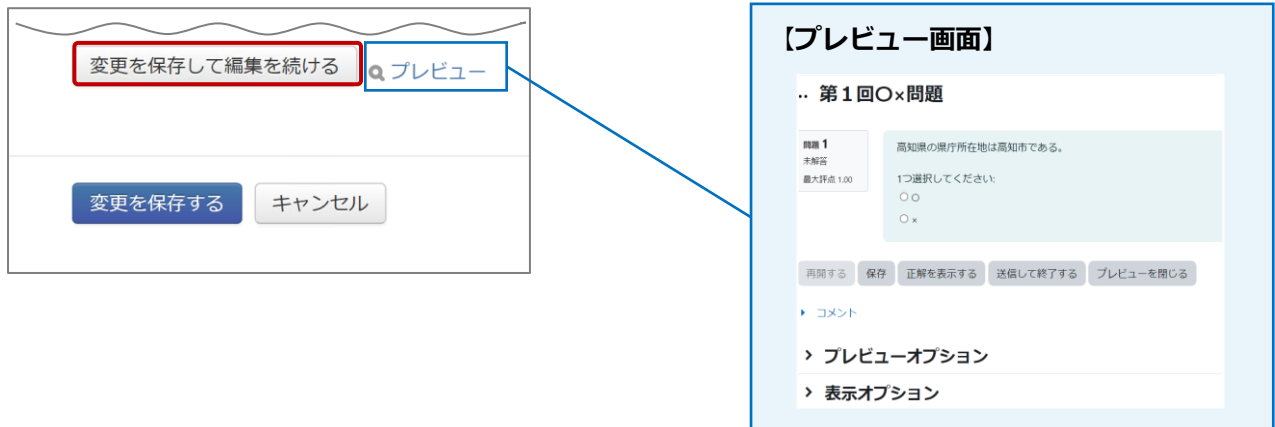
※レビューオプションの詳細は、P.8- (8) 参照。

レビューオプション <sup>?</sup>			
学生の受験最中	学生の受験直後 (2分間)	学生の受験後、小テストがクローズされるまで	小テストのクローズ後 (受験可能期限が設定されており、その期限を過ぎた後)
<input checked="" type="checkbox"/> 受験 <sup>?</sup>	<input checked="" type="checkbox"/> 受験	<input checked="" type="checkbox"/> 受験	<input type="checkbox"/> 受験
<input type="checkbox"/> 答えの正誤 <sup>?</sup>	<input checked="" type="checkbox"/> 答えの正誤	<input checked="" type="checkbox"/> 答えの正誤	<input type="checkbox"/> 答えの正誤
<input type="checkbox"/> 素点 <sup>?</sup>	<input checked="" type="checkbox"/> 素点	<input checked="" type="checkbox"/> 素点	<input type="checkbox"/> 素点
<input checked="" type="checkbox"/> 個別フィードバック <sup>?</sup>	<input checked="" type="checkbox"/> 個別フィードバック	<input checked="" type="checkbox"/> 個別フィードバック	<input type="checkbox"/> 個別フィードバック
<input type="checkbox"/> 全般に対するフィードバック <sup>?</sup>	<input checked="" type="checkbox"/> 全般に対するフィードバック	<input checked="" type="checkbox"/> 全般に対するフィードバック	<input type="checkbox"/> 全般に対するフィードバック
<input type="checkbox"/> 正解 <sup>?</sup>	<input checked="" type="checkbox"/> 正解	<input checked="" type="checkbox"/> 正解	<input type="checkbox"/> 正解
<input type="checkbox"/> 全体フィードバック <sup>?</sup>	<input checked="" type="checkbox"/> 全体フィードバック	<input checked="" type="checkbox"/> 全体フィードバック	<input type="checkbox"/> 全体フィードバック

## 6. プレビュー

### ■ プレビュー（個々の問題）

問題を作成後、画面の最下部にある「変更を保存して編集を続ける」を選択すると「プレビュー」ボタンが表示されます。「プレビュー」を選択すると、当該問題のみのプレビュー画面が表示され、挙動確認できます。※ただし、プレビュー画面では設定の変更はできません。



### ■ プレビュー（小テスト全体）

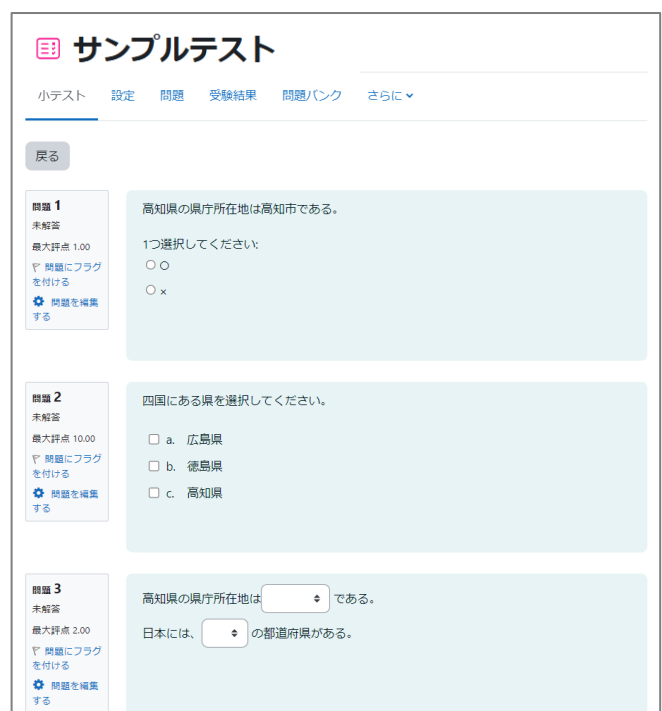
(1) コーストップページから対象の小テストを選択し、表示された画面にある「小テストをプレビューする」を選択します。



(2) 小テスト内に設定されたすべての問題のプレビュー画面が表示され、挙動確認ができます。

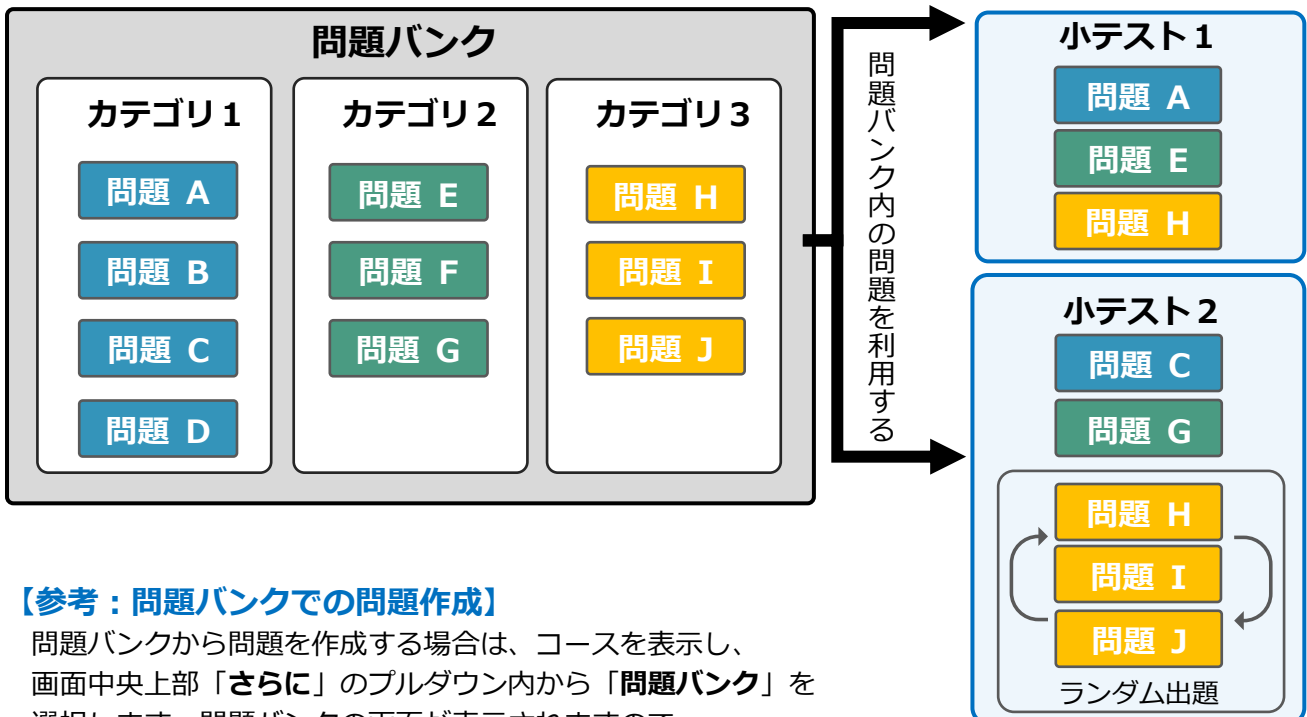
※ただし、プレビュー画面では、設定の変更はできません。

※受験回数を制限した小テストでも、プレビュー画面では、何度でも挙動の確認ができます。



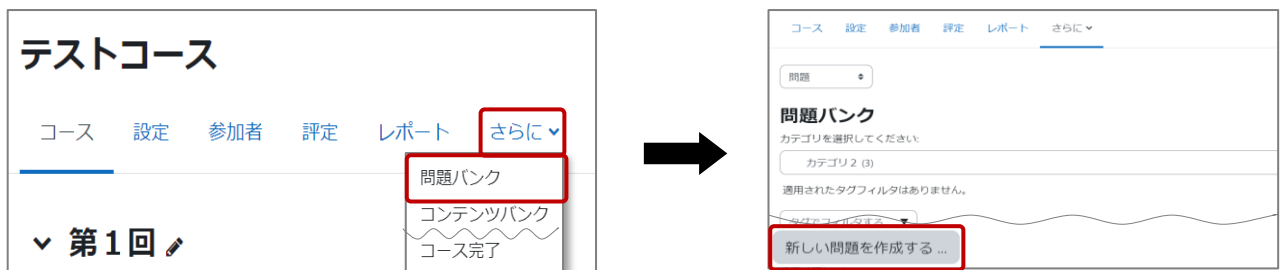
## 7. 問題バンクとカテゴリ

作成した問題は「問題バンク」に自動的に保存され、複数の小テストに利用することができます。また、問題は、「カテゴリ」に分類することができ、カテゴリ内の問題をランダムに出題する小テストを作成することも可能です。



### 【参考：問題バンクでの問題作成】

問題バンクから問題を作成する場合は、コースを表示し、画面中央上部「さらに」のプルダウン内から「問題バンク」を選択します。問題バンクの画面が表示されますので、「新しい問題を作成する…」から行きます。



### 【参考：カテゴリの作成とランダム出題】

(1) カテゴリ作成は、※1のプルダウンから「カテゴリ」を選択し、表示された画面から「カテゴリを追加する」を選択します。



(2) 表示された画面内でカテゴリの名称を入れ、画面下部の「カテゴリを追加する」を選択するとカテゴリが作成されます。次ページに続きます。



## 7. 問題バンクとカテゴリ

- (3) P.6 (1) ~P.12 (10) の手順で、小テストを作成します。  
問題追加の際に「追加」プルダウン内の「ランダム問題」を選択します。



- (4) 右図の画面が表示されます。  
「カテゴリ」のプルダウンから対象のカテゴリを選択します。続いて「ランダム問題数」に、当該カテゴリの問題から、何題をランダム出題するか設定します。  
最後に「ランダム問題を追加する」を選択します。

右図の例では、対象カテゴリ内にある3題の問題から2題がランダムに出題されるようになります。

設定後は、P.33 のプレビュー機能で小テストの挙動の確認をお願いします。



### 【重要】小テストの複製（コピー）利用について

小テストを複製して利用する場合、一方の問題を変更するともう一方の問題も変更されますので、ご注意ください。



## 8. 受験結果の確認

小テストの受験結果や受験の統計情報を確認することができます。

(1) コース画面から対象の小テストを選択します。



(2) 「受験結果」を選択します。



(3) 受験結果の条件を指定し「レポートを表示する」を選択します。  
次ページに続きます。

受験件数: 3 すべてを折りたたむ

**▼ レポートに含む内容**

受験者

受験状況  進行中  期限切れ  終了  未送信

ユーザごとに最大1件の終了した受験を表示する (最高評点)

受験のみ表示する  再評価された/再評価が必要だとマークされた受験のみ

**▼ 表示オプション**

ページサイズ

問題ごとの評点

**レポートを表示する**

**【ページサイズ】**  
1 ページに表示する受験結果の件数を指定できる。

**【問題ごとの評点】**  
複数の問題がある場合、評点の表示方法を指定できる。  
「Yes」…各問題の評点も表示する  
「No」…合計点のみ表示する

### 【レポートに含む内容】

「受験者」：下記のプルダウンから表示対象の選択が可能。

小テストを受験したことのある登録済みユーザ  
小テストを受験したことのない登録済みユーザ  
小テストを受験したことのある、または受験したことのない登録済みユーザ  
小テストを受験したことのあるユーザすべて

「受験状況」：「進行中」・「期限切れ」「終了」「未送信」のいずれかに  
チェックを入れ、表示対象を指定することができる。

「受験のみ表示する」：チェックを入れると、再評価された、または、  
評価が必要だとマークされた受験のみを表示対象に  
指定することができる。



(4) 指定した受験結果が下記のように表示されます。

**【ダウンロード】**  
表示中の受験結果を Excel ファイル等でダウンロードできる。

図 1

すべてを再評価する      完全な再評価を予定練習する

この小テストではユーザあたり1回の受験が許可されています。      テーブルプリファレンスをリセットする

テーブルデータをダウンロードする:       **ダウンロード**

姓/名	IDナンバー	メールアドレス	状態	開始日時	受験完了	所要時間	評点/10.00	Q. 1 /1.00	Q. 2 /2.00	Q. 3 /1.00	Q. 4 /1.00	Q. 5 /2.00	Q. 6 /3.00
<input type="checkbox"/> <b>表示</b> 受験をレビューする	test-jm-	@kochi-u.ac.jp	終了	2020年 06月 25日 13:36	2020年 06月 25日 13:36	31 秒	6.00	✗ 0.00	✓ 1.00	✗ 0.00	✓ 1.00	✓ 1.00	✓ 3.00
<input type="checkbox"/> <b>表示</b> 受験をレビューする	test-jm-	@kochi-u.ac.jp	終了	2020年 06月 25日 13:47	2020年 06月 25日 13:47	29 秒	5.00	✗ 0.00	✓ 1.00	✓ 1.00	✓ 1.00	✓ 1.00	✓ 1.00
<input type="checkbox"/> <b>表示</b> 受験をレビューする	test-jm-	@kochi-u.ac.jp	終了	2020年 06月 25日 13:49	2020年 06月 25日 13:50	26 秒	5.00	✗ 0.00	✓ 2.00	✗ 0.00	✗ 0.00	✓ 2.00	✓ 1.00
<b>全平均</b>							5.33 (3)	0.00 (3)	1.33 (3)	0.33 (3)	0.67 (3)	1.33 (3)	1.67 (3)

すべてを選択する / すべての選択を解除する      選択した受験を再評価する      選択した受験を削除する

**【受験をレビューする】**  
「受験をレビューする」を選択すると、当該学生の受験結果の詳細を確認できる。

学生氏名

開始日時 2020年 06月 25日(木曜日) 13:36

状態 終了

完了日時 2020年 06月 25日(木曜日) 13:36

所要時間 31 秒

評点 6.00 / 10.00 (60%)

問題 1 不正解 0.00 / 1.00

次の選択のうち、正しいものをすべて選びなさい。

1つまたはそれ以上選択してください。

a. 高知県の県魚は、「ヤナセズギ」である。

b. 高知県の県魚は「鮪」である。✗ 正解は、「鯉」です。

c. 高知県の県魚は、「ヤイロチョウ」である。✓

あなたの答えは正しくありません。

正解は次のとおりです: 高知県の県魚は、「ヤイロチョウ」である。、高知県の県魚は、「ヤナセズギ」である。

受験結果について、「受験者」「受験日時」「所要時間」「合計評点」「各問題の評点」「全体の平均値」が確認できる。

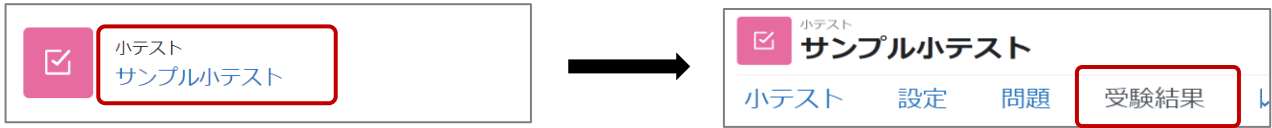
**※参考**

問題の出題順をランダム設定にしている場合、「受験をレビューする」の画面では、各学生に出題された順で受験結果が表示される。ただし、図 1 の受験結果の画面では、問題は設定順で表示される。

## 9. 作文問題の手動評定

作文問題は学生の受験後、手動で評定を行う必要があります。

(1) コース内の小テストを選択し、表示された画面の「受験件数」を選択します。



(2) 画面左にあるプルダウンから、「手動評定」を選択します。



(3) 手動評定が必要な受験が表示されるので「評価」を選択します。

**評価が必要な問題**

自動評定された問題も表示する

Q #	T	問題名	要評価	すでに評価済み	合計
4		作文問題サンプル	3 評価	0	3 すべてを評価する

(4) 下記の画面から表示する受験結果を指定し「オプションを変更する」を選択します。

▼ オプション

評価する受験

1ページあたりの問題数

受験の並び替え順

**オプションを変更する**

### 【評価する受験】

表示する受験結果を「要評価」「前に手動評価済み」「すべて」から選択できる。

### 【1ページあたりの問題数】

表示する受験結果数を指定できる。

### 【受験の並び替え順】

表示する受験結果を「ランダム」「日付順」等から選択できる。

(5) 評価の対象となる受験結果が表示されるので評価を行い、「保存して次のページに移動する」を選択します。以降、他の受験結果の評価を行う場合は、同じ作業を繰り返します。

受験評価 1 -> 3 / 3

学生 太郎の受験数: 1

問題 1  
完了  
最大評価 10.00

以下の英文を日本語に訳しなさい。

(1) Ryoma Sakamoto, one of the most popular samurai in Japan, was born in Kochi. Kochi Ryoma Airport, the only airport in Kochi, is named after him.

(2) Kochi's most famous festival is the Yosakoi Festival which is held in August. Teams of dancers dance to traditional and modern songs at various places around Kochi.

(1) 日本で最も有名な侍の一人である坂本龍馬は高知県の生まれです。高知県で唯一の空港である高知龍馬空港は、彼にちなんで名付けられました。

(2) 高知の最も有名なお祭りは、8月に開催されるよさこい祭りです。踊り子のチームが、高知中の様々な場所で伝統的や現代的な曲に合わせて踊ります。

評価時の配点  
(1)6点、(2)4点の  
合計 10点満点とする。  
※未記入の場合、  
得点なしとする。

コメント

評価  / 10.00

**保存して次のページに移動する**

対象学生の受験結果が表示される。

### 【コメント】

フィードバックコメントがあれば入力する。

### 【評価】

評価を入力する。

### 参考

作文問題の作成時に設定した「評価者情報」が表示される。P.23(5)参照。

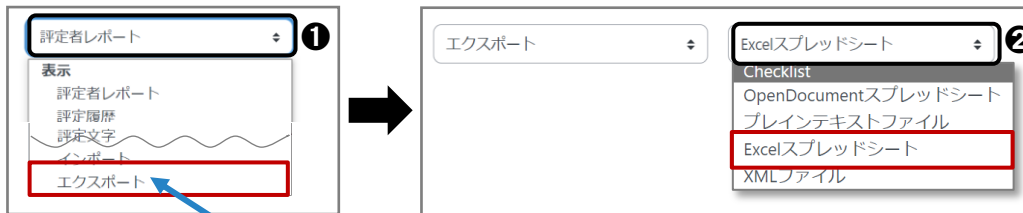
## 10. 評価結果の出力

コース内に設定されている評価対象のコンテンツ（小テスト以外も含む）について、評価結果を一覧でダウンロードすることができます。

- (1) 評価結果のダウンロードを行うコースを表示し、画面中央上部の「**評価**」を選択します。



- (2) 表示される画面の左上にある「**評価者レポート**」欄の①のプルダウンから「**エクスポート**」を選択します。  
①のプルダウンの右横に、②のプルダウンが表示されるので「**Excel スプレッドシート**」を選択します。



PC 端末によっては、画面のサイズを縮小しないと「エクスポート」が表示されない場合があります。その場合は、画面を縮小表示してお試しください。

- (3) コース内に設定されたコンテンツが一覧表示されるので、出力希望のコンテンツにチェックを入れ、「**ダウンロード**」を選択します。



コース内の評価対象となる全コンテンツ（小テストや課題等）が表示される。評価結果をダウンロードしたいコンテンツにチェックを入れる。

【すべてを選択する/なし】ダウンロード希望のコンテンツについて、「すべてを選択する」「すべて選択なし」のいずれかを選択できる。

- (4) Excel ファイルが出力されます。

Excel ファイルの出力サンプル

不要な列は削除してください。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	名	姓	IDナンバー	所属組織	部署	メールアドレス	課題1	課題2	小テスト	確認テスト	このコースからの最新ダウンロード
2	学生	太郎	b1234XXX	b1234XXX		b1234XXX@s.kochi-u.ac.jp	65	85	85	70	593153803
3	学生	次郎	b1222XXX	b1222XXX		b1222XXX@s.kochi-u.ac.jp	70	55	65	75	593153803
4	学生	花子	b1333XXX	b1333XXX		b1333XXX@s.kochi-u.ac.jp	65	80	75	65	593153803
5	学生	桜子	b1444XXX	b1444XXX		b1444XXX@s.kochi-u.ac.jp	55	75	85	60	593153803
6											
7											

コース内の学生ユーザが一覧表示される。  
※履修取り消し学生（ユーザのステータスが「一時停止」）は一覧に入らない。

表示対象としたコンテンツ（小テストや課題等）の評点が表示される。  
※未評価の場合は、空欄となる。